

山田町で災害ボランティアを行うためには～災害ボランティアセンターでの役割～

<現場に行くまでに>

まずは山田町災害ボランティアセンターでの受付が必要です。8:30 から受付開始です。
エリアの配置についてはボランティアセンターの見取り図をご覧ください。

①受付エリア

ボランティア参加の登録を行います。初回受付と2回目以降の受付の場所が異なっており、それぞれに受付表がありますので、氏名、住所、電話番号等の記入を行います。



②マッチングスペース

ニーズ(依頼内容)とその日の参加ボランティアをマッチング(調整)し、誰がどこに行くのかを決定する場所です。作業の取り合いにならないようにボランティア全員が受付を済ませてから行きます。ボードにニーズが貼り出されていますので、1度目を通しておくとお思います。



③ボランティア登録エリア

作業内容、人数、氏名、移動方法の確認を行います。また、ボランティアセンターから一日の流れと留意事項の説明があります。これはボランティア活動が安全に行われるためにあります。マッチングスペースから渡された活動票を持って行ってください。

④配車エリア

ボランティアセンターから現場までの送迎が必要かどうか確認を行います。お昼に1度ボランティアセンターに帰る必要がありますが、その際も送迎があります。



⑤資材エリア

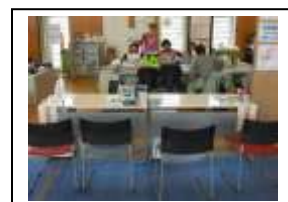
資材の貸し出しを行う場所です。スコップ、土のう袋などを貸し出してください。借りる場合は、貸し出し名簿の記入をお願いします。

☆これで受付完了ですので、現場へ向かいます。お昼休憩は1度ボランティアセンターへ戻ってきます。
午後は作業が終了していても16:00までにボランティアセンターへ戻ってきます。

<現場から帰ってきた後>

①報告エリア

現地での活動について報告する場所です。どのような活動をしたのか、ケガ人はいるか、翌日以降も作業する必要があるのか、などの確認を行います。



☆これで作業終了になります。